

一 般 競 争 入 札 公 告

建設工事の一般競争入札について、次のとおり公告する。

令和8年8月25日

公益財団法人環境科学技術研究所
総務部長 角田 英之



1. 競争に付する事項

- 1) 件 名：本館 試料搬出入口ポーチ（玄関車寄）改修
- 2) 仕 様 等：仕様書のとおり

2. 入札方法

- 1) 入札当日参加者名簿に会社名、出席者名（代理可）を必ず記入すること。
- 2) 入札書は原則として封書にて提出すること。
- 3) 入札する額は、作業に要する費用の総額とする。
- 4) 落札決定に当っては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額とする）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- 5) 入札は当研究所の予定価格に達するまで3回を限度として行う。1回目提出する書類は入札書及び見積書とし、以降2、3回目については入札書のみとする。
- 6) 2回目の入札に付し落札者がいない場合において、1者を除いて他の入札者がすべて辞退した場合又は1者を除いて他に有効な入札を行った者がいない場合は、以後の入札は行わずに、その1者との随意契約により契約を締結する。
- 7) 3回目の入札に付し落札者がいない場合は、最低入札価格提示者と随意契約により契約を締結する。
- 8) 第1回目のみの入札書を郵送（書留扱いに限る）により提出することができる。この場合は令和8年10月1日（木）17時までに総務部総務課契約係に到着することを要し、封皮には「令和8年10月2日（金）執行 本館 試料搬出入口ポーチ（玄関車寄）改修入札書」と明記すること。（入札書及び見積書に記載する日付は開札日とすること。また、封筒には質問書の原本も同封すること。）

3. 入札に参加する者に必要な資格

- 1) 入札に参加を希望する者は、以下のいずれかの参加資格を有することを証明する書類を令和8年9月28日（月）17時までに提出すること。なお、当該参加資格を申請中の場合は、申請中であることを証明する書類を提出することとし、入札の日時までに参加資格を有することを証明する書類を提出すること。
 - (1) 当研究所の競争参加資格「建設工事（土木工事業、建築工事業、大工工事業、屋根工事業又は防水工事業）」のいずれかの認定を受けた者。
 - (2) 国又は自治体の行政機関において前号に相当する競争参加資格の認定を受けた者。
- 2) 入札に参加を希望する者は、本入札の公告日から開札の時までの間に、国又は自治体の行政機関において指名停止の措置を受けていないこと。

4. 交付期間

交付の日から令和8年9月25日（金） 17時まで

5. 入札・開札の日時及び場所

令和8年10月2日（金） 13時30分

公益財団法人環境科学技術研究所 本館 1F セミナー室

上記日時に遅れたときは、入札に参加することができない。

6. 契約条項及び仕様書を示す場所

〒039-3212

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字家ノ前1番7

公益財団法人環境科学技術研究所

総務部総務課契約係 山本 良亜樹（工事請負契約条項及び仕様書等を配付します）

7. その他

別紙のとおり

補 足 説 明 事 項

- 1) 契約書作成の要否
不要
- 2) 入札の無効
 - (1) 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
 - (2) その他入札条件に違反した入札
- 3) 契約手続きについて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨
- 4) 入札者に求められた義務
入札者が作成した書類等は当研究所において審査し、採用し得ると判断した場合の入札書のみを入札の対象とする。また、提出した資料について説明を求められた時は、これに応じなければならない。
- 5) 落札者の決定方法
本仕様書を満足できると判断した場合の入札書のうち、予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、くじ引きによる抽選により落札者を決定する。
入札は、契約の申込として取り扱う。
- 6) 入札保証金及び契約保証金
免除する
- 7) 支払条件
検査払い
- 8) 必要書類
入札には以下の書類を持参すること。
 - (1) 入札書：3枚
 - (2) 見積書：公益財団法人環境科学技術研究所 角田 英之 宛
(入札書に記載する金額の内訳を記載すること。)
 - (3) 見積書用紙：複数枚
(「(2) 見積書」の中で、値引き額及び値引き後合計額が記載されていないもの。
随意契約時に金額を記入のうえ提出すること。)
 - (4) 質問書：原本
 - (5) 委任状、その他これに準ずる書類：代理人(随意契約に関する権限も有すること)
をもって入札する場合に提出すること。
- 9) 現場説明
無し
- 10) 質問書
 - (1) 提出期限：令和8年9月28日(月)：12時まで
入札に参加を希望する者は、質問の有無に関わらず、電子メールにて質問書を提出すること。
 - (2) 回 答：令和8年9月29日(火)13時～17時
質問があった場合、上述の時間内に電子メールにて回答する。なお、回答は、入札に参加を希望する者全てに一斉送信する。
 - (3) 質問書の提出先
総務部総務課契約係 山本 良亜樹
E-Mail ies_keiyaku@ies.or.jp
T E L 0175-71-1215 (直通)
- 11) その他
 - (1) 入札申込者心得書のとおり。
 - (2) 契約名称、契約締結日、契約相手の商号又は名称・住所、契約金額を当研究所ホームページに掲載する場合がある。

入 札 書

件 名：本館 試料搬出入口ポーチ（玄関車寄）改修

金 額：	円
消費税：	円
合 計：	円

上記金額により契約条項を承認のうえ入札いたします。

令和 年 月 日

公益財団法人環境科学技術研究所

総務部長 角田 英之 殿

住 所

会社名

代表者

代理人

印

印

令和 年 月 日

質 問 書

公益財団法人環境科学技術研究所
総務部長 角田 英之 殿

住 所
会社名
代表者

印

入札件名：本館 試料搬出入口ポーチ（玄関車寄）改修

【質問事項】

・

令和 年 月 日

委 任 状

公益財団法人環境科学技術研究所
総務部長 角田 英之 殿

住 所
会社名
代表者

印

私は、下記の者を代理人と定め、次の権限を委任いたします。

受 任 者	住所
	所属
	氏名

委任事項 以下の入札並びに見積に関する一切の事項
・ 本館 試料搬出入口ポーチ（玄関車寄）改修

受任者使用印鑑



令和 8 年度

本館 試料搬出入口ポーチ（玄関車寄）改修

仕様書

公益財団法人 環境科学技術研究所

1. 目的・概要

本仕様書は、公益財団法人環境科学技術研究所（以下「当研究所」という。）本館試料搬出入口ポーチ（玄関車寄）改修に関するものである。

本設備は、研究用物品及び試料の搬入搬出等業務で主に使用する出入口（玄関）を雨風、雪等から保護するため、本館竣工時の平成4年度に整備しているものである。

本設備においては、近年、ルーフシートの経年劣化（切れ）による雨漏れ、ダウンライトの腐食による落下（現在すべて使用停止）及び全体的な発錆等の不具合が顕著化してきており、これまでその都度応急処置を講じてきているものの、昨年（令和7年）12月8日に発生した震度5弱以降の地震の影響により、その状況がより悪化している。

現在は、天井化粧板に破損（割れ）が発生し、断面（小口）が露出している状況である。当該建材についてアスベスト含有の有無を確認するため定性分析を実施した結果、アスベストの含有が確認されたことから、飛散防止および安全確保の観点より、速やかな撤去および適正な処分が必要となっている。

また側面パネルの緩み、部品の脱落及びシーリング破断による漏水が深刻化してきており、化粧板の剥落等による人身事故の懸念が極めて高い状況にある。

本箇所の不具合は、分析試料・器具等の搬入搬出、分析用ガスボンベの交換作業（3階クリーンルーム等：毎日4本～10本）、物品等の検収作業に支障をきたしているほか、職員・見学者等の通行時の安全確保が難しく懸念される。

このことから、安全な動線確保および業務継続のため、当該設備（ルーフ・側面パネル）の撤去および屋根設置を伴う改修を行うものである。

2. 作業範囲及び内容

本館試料搬出入口ポーチ改修

- (1) 既設の笠木（パラペット）撤去・再取付（見え隠れ部分のシーリング再施工）、幕板補修・塗装等（別紙1-1参照）

ア 足場組（玄関通路確保含む）

外部足場（約377㎡）、外部棚足場（約133㎡、約H3.400mm）アスベスト飛散防止養生（約377㎡、ブルーシート、ガムテープ等による隙間止）

イ アスベスト含有石綿スレート板撤去（陸屋根スレート板・塩ビシート（約151㎡）及び天井スレート板（約133㎡））、幕板下端水切撤去（約47m）

ウ アスベスト含有建材収集運搬処分（約1t）

エ 陸屋根及び天井LGS下地調整、コーナー立上り処理一式

オ 笠木撤去、シーリング撤去、笠木再取付（約47m）

カ 電灯、電線撤去一式

- (2) 新規塩ビシート防水設置（別紙1-2参照）

ア 陸屋根下地（耐火野地板12mm、3×6板）設置（約151㎡、目地防水テープ処理、LGS下地調整含む）

イ ルーフドレン高圧洗浄2カ所

ウ 改修用ルーフドレン設置2カ所

エ 新規シリコンシーリング（10mm×10mm）施工一式

オ 無石綿スレートセメント板貼（5mm、900mm×900mm）LGS下地処理、耐候性塗装3回（約133㎡）

- カ 塩ビシート防水（平場約 133 m²、立上約 18 m²）
- キ 幕板、下地調整幕板補修、耐候性塗装 3 回（約 56 m²）
- ク 新規幕板下端（アルミ）水切設置（約 47m）
- ケ 柱等下地処理、錆止め塗装 2 回、耐候性塗装 3 回一式

3. 作業場所

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駁字家ノ前 1 番 7
公益財団法人 環境科学技術研究所 本館

4. 作業期間

契約締結日～令和 8 年 12 月 25 日

5. 提出書類

- | | | |
|------------------|------|-----------|
| ・作業責任者届 | 1 部 | 契約後速やかに |
| ・工程表 | 1 部 | 契約後速やかに |
| ・作業報告書 | 1 部 | 作業終了後速やかに |
| ・その他当研究所が必要とする書類 | 必要部数 | 随時 |

6. 検収

本仕様書の定めるところに従い作業が確実に実施されたこと及び提出書類の確認をもって検収とする。

7. 支給品等

- (1) 支給品
 - ・電気
 - ・その他当研究所が必要と認めたもの
- (2) 貸与品
 - ・当研究所が必要と認めたもの

8. 特記事項

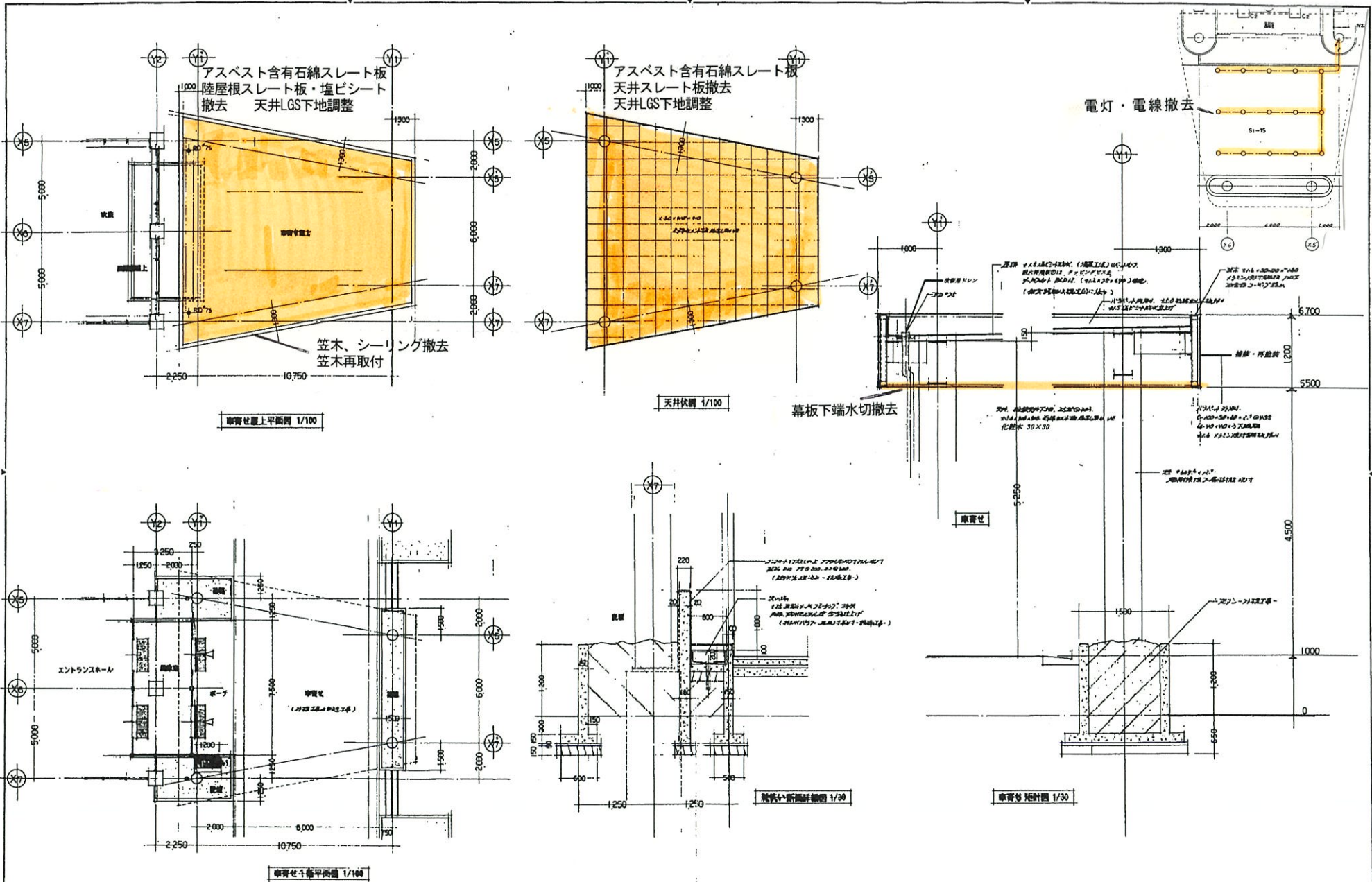
- (1) 本作業に係る必要な部品等については、全て受注者が用意・負担するものとする。
- (2) スレート板にアスベストが含有（別紙 2）しているため、関係法令に基づき適切な措置を講じ、発生する廃棄物を適正に処理すること。
- (3) 火気等取り扱いする場合（溶接を含む）は、当研究所指定の火気使用許可申請書を提出し、許可後に注意して取り扱うものとする。

9. その他

- (1) 受注者は、地震、落雷、火事、停電等の災害発生時（緊急時）には安全確保に協力するものとする。
- (2) 受注者は、作業上知り得た情報を当研究所の許可なく第三者に提供してはならない。
- (3) 受注者は、作業者に規律を守らせ、明朗闊達に作業に当たらせるものとする。

- (4) 受注者は、作業者について労働基準法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、その他法令上の責任及び作業者の健康・安全、規律・秩序及び風紀の維持に関するすべての責任を負うものとする。
- (5) 受注者の作業者が作業遂行中に被った災害については、当研究所の原因により生じた災害を除き、当研究所は責任を負わないものとする。
- (6) 作業遂行に必要で本仕様書に定めのない事項は、当研究所と受注者間で協議の上、行うものとする。

以上



石綿分析結果報告書

財団法人環境科学技術研究所 様

作業環境測定機関登録 青森県労働局登録02-4
計量証明事業登録 青森県第36号
環境保全株式会社
〒036-0164 青森県平川市松崎西田41-10
TEL 0172-43-1100(代) FAX 0172-43-1166

御依頼の試料について分析した結果、下記の通りであることを報告致します。

業務名称	アスベスト含有の確認
試料受付日	2026年4月16日
試料採取日	2026年4月16日
分析の対象	石綿（アスベスト）
分析方法	建材製品中のアスベスト含有率測定方法（JIS A 1481-1）
分析機器	実体顕微鏡（SZ61 OLYMPUS）、偏光顕微鏡（BX-53 OLYMPUS） *****
分析機関・分析担当者	環境保全株式会社 笹森 祐輝 (公)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業認定番号：2413A0120号
備考	*****

試料番号	試料名称等	石綿の有無	石綿の種類	石綿推定含有率
1	外部 天井 石綿セメント板 5mm	有	クリソタイル	5～50%
			*****	*****
2	*****	*****	*****	*****
			*****	*****
3	*****	*****	*****	*****
			*****	*****
4	*****	*****	*****	*****
			*****	*****
5	*****	*****	*****	*****
			*****	*****
6	*****	*****	*****	*****
			*****	*****
7	*****	*****	*****	*****
			*****	*****